



アラビアゴム

あらびあごむ



概要

アラビアゴムは、リトグラフで使用するアラビアゴム溶液や製版液の原料となる天然樹脂です。水彩絵具の展色剤（バインダー）としても使われています。

アラビアゴムはアカシア属植物の樹皮の傷口から分泌されるアラビン酸を主原料とする樹脂を乾燥させたもので、これを同量か 1.5 倍の水または温水で溶かしアラビアゴム溶液を作ります。固形のアラビアゴムを使用する時には、布で漉してゴミを取り除いておく必要があります。濃度は使用目的により多少差はありますが、比重値では 12～14 ポーメにすると良いでしょう。また、石版画で使用する際にはアルミ版で使用する時よりもやや濃く作っておく必要があります。水で溶かしたアラビアゴム溶液は版面に塗布すると脂肪分を感じなくさせる働きを持っており、マージン（マルジュ）部分のマスキングや、描画部分の白く抜きたい部分に塗布したり、版を保存する場合にも使用します。また、アラビアゴム溶液にリン酸、水酢酸を加えることにより、アルミ版用の製版液を作ることができます。石版画で使用する場合には硝酸を 2% 程加え硝酸ゴム液を作り製版に使用します。固形、粉末状のアラビアゴムは版画用品を取り扱っている画材店等で購入することができます。

あ
か
さ
た
な
は
ま
や
ら
わ
A
B
C
D
E
F
G
H
I
J
K
L
M
N
O
P
Q
R
S
T
U
V
W
X
Y
Z
数字

アラビアゴム溶液のつくり方



手順1. 固形アラビアゴムを布でくるみ、金づちで碎きます。



手順2. 細くなるまで碎きます。



手順3. 砕いたらボウルなどの容器に移します。そこへアラビアゴムと同量、または1.5倍程度の水かぬるま湯を加え、ヘラなどでかき混ぜて溶かします。



手順4. アラビアゴムが完全に溶けて粘度のある溶液ができたら、寒冷紗やストッキングで漉してゴミを取り除きます。



手順5. 溶液は腐りやすいため、ペットボトルなどに移して冷蔵庫で保管します。使用の際は、用途に合わせて水を加え、粘度を調節して使います。